

『次の仕事へ：心のあり方』 研修開催にあたり

CSという言葉が共通用語と致しまして広く一般化がなされ15年が経過致しました。これまで創意工夫の中で各種「CS研修」が行われて参りましたが、その傾向と致しましては上から物申す形式が多く、実際に働く側と致しまして、真に心の底から積極的に取り組む姿には至っていないのが現状でもございます。

更にこの数年は市場経済の冷え込みも影響し、働く側の心自体も冷え込む現状でもございます。

そのような現状の打開策と致しまして、いにしえより日本人の心の中に脈々と受け継がれております「思いやりの心・感謝の心」の大切さを再確認し、自己研鑽につとめ自らご関係の皆様へ積極的にお声掛けをし、素直な心で至らないところは反省し頭を下げる言動そのものを明日から実践頂く・・・そのような『心のあり方：心の洗濯研修』の開催でございます。

「あるべき姿を確認し私たちの行動は？」の第一部、そしてこれまで支えて頂いた方・支えて頂いている方への感謝の気持ちを再確認しそれではどのようにご恩返しを致しますかの内容の第二部を踏まえまして、最後の第三部にて

具体的にお客様・ご近隣の皆様への対応につきましてご把握頂き、すぐに明日からの実践を、あるいは近い将来の目標を自ら考え向かう心を高めて頂く・・・そのことにより**必ず次の仕事がやって来ます・必ず良き人生につながります**という「気づき⇒反省⇒実行」：「心⇒行動⇒習慣⇒人格⇒人生」へという人と

しての大切な心を見つめ直す時間であります。このことは、自分自身と共に子供世代・孫世代への伝承の継続が極めて大切と存じます。

当研修の主旨をご理解頂き、ご受講頂きます方の輪が少しずつ広がりますよう草の根運動のスタートでございます。

結果的に、ご受講頂きました方が涙と笑いの中で何かしら気づきを得て頂く「思いやりと感動！」のテーマ構成でございます。

当研修が、我国の就業者の皆様方の「心のよりどころ」の研修となり得ますように誠心誠意一生懸命進めさせて頂きたく思います。

当研修の大切な根幹と致しましてのとらえ方は、今まさに厳しい時代背景の中で、こころ新たに「感謝の心・思いやりの心で乗り切りましょう！」という

内容でございます。どうぞ、お仕事の間の中で、お暮しの場の中でお役立て頂けますよう熱い心を込めましてご案内申し上げます。

何卒、御高配賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。